

(仮称) 福島北風力発電事業環境影響評価準備書に対する環境の保全の見地からの意見について

1 環境の保全の見地からの意見について

(1) 工事の実施によるもの

環境要素 (環境要因)	福島市の意見	提出課
	意見なし	

(2) 土地又は工作物の存在及び供用によるもの

環境要素 (環境要因)	福島市の意見	提出課
景観	<p>1. 準備書中、福島市景観条例に係る記述に間違いが見受けられるので、確認・修正すること。(p458、p1109、p1189) ※福島市景観条例は平成30年に改正している。</p> <p>2. 準備書中、一部「茂庭」が「芝庭」となっているので、修正すること。(p1103~1107、p1109、1189)</p> <p>3. 風力発電機の稼働時における視覚的特性を踏まえた上で、景観に係る影響について、予測・評価を行うこと。</p>	都市計画課
	<p>景観にかかる予測・評価等については、地域住民のみならず広く説明すると共に、周知を図ること。</p>	都市計画課 観光交流推進室
	<p>飯坂温泉や穴原温泉を有する観光地である飯坂地区、湯野地区、東湯野地区からのフォトモンタージュを示すこと。</p>	飯坂支所
	<p>風車設置箇所が、茂庭地区の生活圏に近い箇所となっている。</p> <p>準備書中、茂庭地区内のフォトモンタージュ箇所が摺上川ダムサイト、茂庭ふるさと館、茂庭字白兔の3地点示されているが、景観や地域住民の生活への影響を確認するため、茂庭地区の中茂庭・田畑・滝野各町内の住宅のある箇所、御在所山に近い板橋、鱒沢の集落での検証もすること。</p> <p>また、飯坂温泉や穴原温泉等を有する観光地である飯坂町からの眺望検証も併せて実施すること。</p>	茂庭出張所

(3) 上記(1)、(2)双方によるもの

環境要素 (環境要因)	福島市の意見	提出課
動物・生態系	野生鳥獣（イノシシ、ニホンザル、ツキノワグマ等）による農業被害、生活環境被害対策として、鳥獣の行動範囲の調査結果を踏まえ、風力発電施設の設置による影響について詳細に事後調査を実施すること。	農業企画課
	生態系について、環境影響評価に基づく環境保全措置を確実に実施するほか、最新の知見も踏まえ、その影響の低減を図ること。	環境課
騒音	施設の工事中、供用中における騒音については、現況で基準値を超過している場合を除き、基準値等を超過している地点はないとなっているが、周辺住民の生活環境等を考慮し、最大限の低減を図ること。	環境課
水環境	摺上川流域の健全な水環境（涵養・流水・水質保全など）に影響のないように施工し、事業による影響の有無を事後調査等により把握するとともに、影響が確認された場合には適切に対応すること。	環境課

2 その他環境要素に含まれない総括的事項についての意見

その他	福島市の意見	提出課
	意見なし	

3 防災上の意見、指導、協議すべき事項、その他の意見

その他	福島市の意見	提出課
意見・指導等	<p>1. 近年、局地的大雨や台風などが頻発し、記録的な降雨量が多くなっていることから、法定外水路や河川の土砂堆積・洗掘・溢水、土砂災害等の発生が懸念される。風力発電事業により下流への雨水流出量が増加し、上記のような災害が発生することがないように調整池、沈砂池等を設置し、適正な維持管理を行い災害防止に努めること。</p> <p>2. 風力発電事業により雨水流出量が増加し、河川や法定外水路の溢水、土砂災害の発生等を懸念する地元住民もいることから、地元関係者や関係機関への十分な説明・協議を行い、地元住民の不安解消に努めること。</p> <p>3. 排水計画について、災害防止対策も含めて協議すること。</p>	河川課

その他	福島市の意見	提出課
	<p>準備書の縦覧はしているものの、ほとんどの住民は、当該風力発電事業が実施されることは認識していないことから、地元説明会等などにより、工事着手前に何らかの形で周知を図ること。</p>	飯坂支所
	<p>1. 工事で使用する一般国道399号には、崖地で幅員が狭い区間があり、一部の区間では崖崩れによる路盤崩壊等により現在も片側通行となっているが、福島県からは令和5年4月以降に復旧工事に着手し、数年に及ぶ工事になると聞き及んでいる。</p> <p>①工事中の大型車両の通行、重量のある風車本体・ブレード等の運搬により国道399号の更なる崖崩れの発生が懸念されることから、道路管理者である福島県と十分な協議をし、住民が安全に通行できるよう万全を図ること。</p> <p>②本体・ブレード等の運搬に際して、国道399号を通行止めにする場合、迂回路がなく、緊急車両が通行できないこととなることから、道路管理者である福島県と十分な対策を検討すること。</p> <p>2. 板橋林道から御在所山、萬歳楽山方面に森林伐採して道を切り開いていくこととなるが、自然への影響、土砂流出、土砂崩れなどが懸念されるので、万全の対策をすること。</p> <p>また、工事により影響のある沢が茂庭沢（田畑地区）、軽井沢（滝野地区）、芦ヶ沢（滝野地区）と3カ所あるので泥水、水涸れなどの現象についても十分検証すること。</p>	茂庭出張所
	<p>降雨等に伴う周辺農地への土砂の流出、土地の崩壊、その他の災害の発生が、営農の妨げにならないよう、十分な災害防止対策等を講じること。</p>	農業委員会事務局